



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 ダイハツディーゼル株式会社
コード番号 6023 URL <http://www.dhtd.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 原田 猛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 合田 修

TEL 06-6454-2331

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	39,806	△7.9	3,129	5.2	3,093	1.8	2,053	△4.7
27年3月期第3四半期	43,214	12.0	2,973	25.3	3,038	30.2	2,155	67.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,021百万円 (△20.3%) 27年3月期第3四半期 2,535百万円 (62.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	64.51	—
27年3月期第3四半期	67.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	72,501	33,329	45.9
27年3月期	72,071	31,562	43.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 33,310百万円 27年3月期 31,544百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	56,000	△10.1	5,000	6.6	5,000	5.6	3,300	9.8
								103.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	31,850,000 株	27年3月期	31,850,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	16,170 株	27年3月期	15,845 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	31,833,981 株	27年3月期3Q	31,835,369 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
（継続企業の前提に関する注記）	9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	9
（セグメント情報等）	9
4. 補足情報	10
（1）生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年12月31日）における我が国経済は、円安を背景に企業収益は改善傾向にあり、雇用環境にも改善がみられるなど緩やかな回復基調で推移いたしました。世界経済においては、アメリカの金融政策の正常化が進む一方、中国を始めとする新興国経済の下振れ懸念が強く、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような企業環境下、当第3四半期連結累計期間の売上高は39,806百万円（前年同四半期比7.9%減）となり、利益面におきましては、営業利益は3,129百万円（前年同四半期比5.2%増）、経常利益は3,093百万円（前年同四半期比1.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,053百万円（前年同四半期比4.7%減）となりました。

当社および連結グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

<内燃機関部門>

イ) 船用機関関連

主力の発電用補機関を中心に販売台数は減少しましたが、メンテナンス関連の売上が増加したこと等により、売上高は32,931百万円（前年同四半期比14.0%減）、セグメント利益は5,265百万円（前年同四半期比12.2%増）となりました。

ロ) 陸用機関関連

ガスタービン機関の販売台数が増加したこと等により、売上高は5,102百万円（前年同四半期比45.9%増）、セグメント損失は282百万円（前年同四半期は54百万円のセグメント利益）となりました。

従いまして、当部門の売上高は38,033百万円（前年同四半期比9.0%減）、セグメント利益は4,982百万円（前年同四半期比5.0%増）となりました。

<その他の部門>

イ) 産業機器関連

アルミホイール部門に関しましては、販売数の増加により売上高、セグメント利益とも増加となりました。

ロ) 不動産賃貸関連

不動産賃貸関連に関しましては、売上高は微増となりましたが、セグメント利益は微減となりました。

ハ) 売電関連

売電関連に関しましては、売上高、セグメント利益とも微増となりました。

従いまして、当部門の売上高は1,772百万円（前年同四半期比24.9%増）、セグメント利益は324百万円（前年同四半期比16.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の部では、前連結会計年度末の売上債権の回収が進み、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末に比べ、2,905百万円減少となりました。一方で、たな卸資産が前連結会計年度末に比べ、4,067百万円増加となりました。その結果、資産の部合計については、前連結会計年度末に比べ、429百万円増加し、72,501百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計が前連結会計年度末に比べ、85百万円減少となりました。また、短期借入金と長期借入金の合計は、約定返済により、735百万円減少となりました。その結果、負債の部合計では、前連結会計年度末に比べ、1,337百万円減少し、39,172百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金が1,799百万円増加となりました。その結果、純資産の部合計では、前連結会計年度末に比べ、1,766百万円増加し、33,329百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年10月29日に公表いたしました内容から変更はございません。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項（4）、連結会計基準第44－5項（4）及び事業分離等会計基準第57－4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,299	21,523
受取手形及び売掛金	16,325	13,419
たな卸資産	9,382	13,449
繰延税金資産	1,747	1,725
その他	2,091	1,562
貸倒引当金	△14	△9
流動資産合計	52,830	51,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,755	6,687
機械装置及び運搬具（純額）	4,178	3,742
土地	3,085	4,335
建設仮勘定	458	432
その他（純額）	644	691
有形固定資産合計	15,122	15,888
無形固定資産	605	673
投資その他の資産		
投資有価証券	1,109	1,837
長期貸付金	3	3
繰延税金資産	1,894	1,899
その他	520	561
貸倒引当金	△15	△33
投資その他の資産合計	3,513	4,267
固定資産合計	19,241	20,830
資産合計	72,071	72,501
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,384	7,640
電子記録債務	1,948	4,606
短期借入金	4,355	6,290
リース債務	234	264
未払法人税等	815	449
賞与引当金	647	243
役員賞与引当金	60	45
未払費用	3,403	3,392
その他	2,473	2,756
流動負債合計	24,323	25,691

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
固定負債		
長期借入金	6,492	3,822
リース債務	538	571
役員退職慰労引当金	399	438
退職給付に係る負債	6,136	6,031
資産除去債務	135	136
その他	2,483	2,480
固定負債合計	16,186	13,481
負債合計	40,509	39,172
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,434	2,434
資本剰余金	2,170	2,170
利益剰余金	26,933	28,732
自己株式	△10	△10
株主資本合計	31,528	33,327
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275	291
繰延ヘッジ損益	△4	-
為替換算調整勘定	69	71
退職給付に係る調整累計額	△324	△379
その他の包括利益累計額合計	15	△17
非支配株主持分	17	19
純資産合計	31,562	33,329
負債純資産合計	72,071	72,501

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	43,214	39,806
売上原価	32,237	28,503
売上総利益	10,977	11,302
販売費及び一般管理費		
販売費	5,950	5,995
一般管理費	2,052	2,178
販売費及び一般管理費合計	8,003	8,173
営業利益	2,973	3,129
営業外収益		
受取利息	24	23
受取配当金	16	21
為替差益	16	-
貸倒引当金戻入額	90	3
雑収入	54	87
営業外収益合計	201	136
営業外費用		
支払利息	108	92
為替差損	-	45
雑損失	28	34
営業外費用合計	136	172
経常利益	3,038	3,093
特別利益		
固定資産売却益	1	5
受取保険金	104	-
投資有価証券売却益	-	7
特別利益合計	105	12
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	41	17
その他	0	1
特別損失合計	42	19
税金等調整前四半期純利益	3,102	3,085
法人税、住民税及び事業税	889	1,001
法人税等調整額	56	29
法人税等合計	945	1,031
四半期純利益	2,156	2,054
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,155	2,053

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	2,156	2,054
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65	16
繰延ヘッジ損益	△49	4
為替換算調整勘定	120	2
退職給付に係る調整額	243	△55
その他の包括利益合計	379	△33
四半期包括利益	2,535	2,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,534	2,020
非支配株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	38,296	3,498	41,795	1,419	43,214	—	43,214
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	38,296	3,498	41,795	1,419	43,214	—	43,214
セグメント利益	4,692	54	4,746	280	5,026	△2,052	2,973

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業及び売電関連事業を含んでおります。

②セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	32,931	5,102	38,033	1,772	39,806	—	39,806
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	32,931	5,102	38,033	1,772	39,806	—	39,806
セグメント利益又は 損失(△)	5,265	△282	4,982	324	5,307	△2,178	3,129

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業及び売電関連事業を含んでおります。

②セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	前年同四半期増減率
			%
内燃機関部門	馬力		%
船舶機関関連	687,445	32,931	△14.0
陸用機関関連	71,970	5,102	45.9
その他の部門	—	1,293	37.1
合 計		39,327	△8.0

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	数 量	金 額	前年同四半期増減率	数 量	金 額	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	馬力		%
船舶機関関連	1,341,619	40,781 (25,762)	△0.1	1,961,034	38,229 (22,756)	5.5
陸用機関関連	65,896	6,982 (417)	6.4	113,104	5,820 (13)	0.8
その他の部門	—	1,304 (—)	21.8	—	143 (—)	△40.1
合 計		49,068 (26,180)	1.3		44,193 (22,770)	4.6

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②()内は輸出受注高、輸出受注残高を示し、内数であります。

③上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	輸出比率	前年同四半期増減率
			%	%
内燃機関部門	馬力		%	%
船舶機関関連	687,445	32,931 (19,902)	60.4	△14.0
陸用機関関連	71,970	5,102 (429)	8.4	45.9
その他の部門	—	1,772 (—)	—	24.9
合 計		39,806 (20,332)	51.1	△7.9

(注) ①()内は輸出高を示し、内数であります。

②主要な輸出地域及び割合は次のとおりであります。

アジア(72.2%)、欧州(15.5%)、中南米(8.4%)、北米(3.4%)、その他(0.5%)

③「その他の部門」には産業機器関連(1,293百万円)、不動産賃貸関連等(478百万円)を含んでおります。

④上記の金額には、消費税等は含まれておりません。